

国宝の唐門



域の人達が、登下校時

親鸞聖人七百五十回大遠忌に向けて
弘教寺住職 中山 英昭
昨年一月九日、本山ご正忌報恩講中に親鸞
聖人七百五十回大遠忌についてのご消息(お
言葉) が示されました。ご門主様は、その中
で、人間中心の考えがいよいよ強まり、人類
やさまざまな生物の存続が危うくなっている
こと、急激な社会の変化で、一人ひとりのい
のちの根本が揺らいでいることを述べられて
おられます。また寺院内外の事情から、門信
徒の方々が、寺院の活動に参加しにくくなっ
ていることも現状として指摘されております。

弘教寺



第三号



発行所

〒370-0131
伊勢崎市境米岡二七九-二
浄土真宗本願寺派弘教寺内
寺報編集部責任者 玉田 忠
電話0二七0(七四)0五七三

でも、災害無線で毎日
下校時の児童の安全確
保のお願いのアナウン
スが流され、父母や地
域の人達が、登下校時
ます。我が子の学校区
でも、災害無線で毎日
下校時の児童の安全確
保のお願いのアナウン
スが流され、父母や地
域の人達が、登下校時



親鸞聖人御影

親鸞聖人御影
誰でも知っていること
で、人を殺傷すること
も同様であります。大
切なことは、どう理性
を律するかの行動実践
であります。それは宗教(仏教)
の世界からのみ生まれ出るものと確信をして
おります。

に引率する光景が日常化してしまいました。
ネットを通して自殺願望の見ず知らずの人
達が集まって心中すること、殺すことを目的
として殺人を犯すことなど、今までなかった
ことであります。
法事等で出会う方が、道徳の必要性を強調
され、話される場合がよくあります。道徳は
あくまで知識の世界のものであろうと思いま
す。こうしてはいけない、ああすべきである
ということとは誰でもわかることです。自殺し
てはいけないことは、
誰でも知っていること
で、人を殺傷すること
も同様であります。大
切なことは、どう理性
を律するかの行動実践
であります。それは宗教(仏教)
の世界からのみ生まれ出るものと確信をして
おります。

戦後六十年を経て、日本人の価値感が大き
く様変わりしてしまいました。かつて貧しく
ても豊かな精神の世界が日本人の心の中にあ
りました。しかし、今は豊かなものに恵まれ
かえって心の貧しい社会になってしまいました

た。
ライブドアのホリエモン、ヒューザーの
小嶋社長、東横インの西田社長に象徴される
お金至上主義で、お金のためならば、人をあ
ざむいてもかまわないという考えが、日本の
社会に蔓延してきてしまっております。
東大名誉教授(横浜宣正寺住職)でいらっ
しゃった故早島鏡正先生は、その著の中で、
我執(がしゅう)に依拠(えきよ)した知識
の過ちをただしていくには仏智を仰ぐ以外に
ない旨述べていらつしやいます。全く同感で
あります。しかし、残念ながら寺院が社会に
向けて何かを発信することはほとんどありま
せんでした。
仏様の教えが現実社会の苦悩や課題の解決
のよりどころとならなくてはならないはずで
す。混乱する時代の闇を破す灯火となるよう
寺院の果たす役割は極めて大きいことを痛感
しております。
ご門主様は、ご消息の中で「お念仏の人生
とは、阿弥陀如来の智慧と慈悲とに照らされ
包まれ、いのちのあるものが敬い合い支え合
って、往生浄土の道を歩むこと」と、表して
いらつしやいます。
かつて門信徒のほとんどがお念仏を喜び、
子や孫に受け継いできた時代があつたはずで
す。共にお念仏を育み、他の命を認め合う時
代にしてまいりましょう。

称名

◆念仏に生きた人◆シリーズ

I

岩瀬モトさんを偲んで

宮崎市 青井 晨子

毎月十六日に浄土真宗のお寺さんでは、仏教婦人会のお集まりをされる所が多いと思いますが、平成十四年九月十六日のこの日は、明け方より具合が悪いと言う主人を看るために、お寺の例会を欠席して私は在宅しておりました。

午後、弘教寺の中山先生より「岩瀬モトさんが亡くなられた。」と、お電話を頂き絶句しました。「そんな。そんな。」十一月に隠れ念仏の跡を訪ねる旅を同行することになっていたのです。

「そんな馬鹿な！」私は翌日、羽田空港への飛行機に乗っていました。川崎市の息子の家に一泊し、群馬へ車を飛ばして、斎場でモトさんにお会いしました。「これで私は還らせてもらいます。」そう仰っているように私には思えました。精一杯に生きたと言う人の表情に思えました。モトさんはまさにお念仏の人でした。

初めてお会いしたのは、昭和六十一年の初秋、群馬の地を踏んでお訪ねした寺、弘教寺さんの仏婦会長さんでした。九州の宮崎からやって来た私に、すぐ「貴方のような人が来て下さるのを私は待っていたのです。ご一緒

にお聴聞しましょう。」と、話しかけて下さったのでした。

それから二人のお聴聞の旅が始まりました。関東一円ご縁のあるお寺へでかけました。電車の中でもただご法義のお話しばかり、余事（よじ）は語らずと言う方でした。それがとても楽しかったのです。言わばご法義が生活の中で、そのまま立ち居振る舞いになつていく。そのことをユーモラスに語っていて二人でアハハと笑い合つてうなずいて、時の経つのをまるで意識しませんでした。

会長さんとしてのあの方のご挨拶はとても良かったです。ただ一言「皆さんお聴聞いたしましょう。浄土真宗は、お聴聞ただ一つが大事です。」いつでもそれだけをおつしやつて、会場のどこかでクスツとしのび笑いが起きるのを気にもかけられず、お聴聞一つが大ごと、ひたすら訴えられたあの方の情熱が今も私の胸を打ちます。

宮崎に帰ってきて、私は宮崎教区の仏婦会長を務めさせて頂くことになりました。皆さんの前でご挨拶に立たさせて頂く度に、岩瀬さんのお声が聞こえました。「皆さんお聴聞が大切です。」岩瀬さんのお声にはげまされながら私はお役目を果たさせて頂いていたように思います。

お聴聞は不思議な働きをもたらします。年々気付かなかつた事柄が、お念仏によつて気付かされ、気付いてみたら大きな深いお慈悲

の中で人は生きているのだと呆然と驚いていることがあります。

私は、岩瀬モトさんに会うために生まれてきて群馬まで辿りついたのかも知れませんが、あの日の斎場の樹々は真つ赤な紅葉でした。

またの世も楽しからずや

法友（とも）逝きて

あか あかと照る

落葉かな

平成十八年三月

お念仏

「岩瀬モトさんについて」

弘教寺仏教婦人会の第二代会長として平成十年三月までの二十二年間、婦人会の会員や門信徒の方々に、常に仏法を聞く（聴聞）ことの大切さを説かれた。その間、教区仏教婦人会委員、初代群馬組仏婦連盟会長を歴任する。齒に衣（きぬ）着せない語り口と念仏の教えを基にした言動は、門信徒のみならず、多くの人々に感化を与えた。平成十四年九月十六日往生の折り、病床の中で、念仏を称えることを忘れず、八十七歳の生涯を閉じられた。（住職付記）



左 岩瀬モトさん

右 青井晨子さん

仏教壮年会・婦人会ニュース

エコクラフト活動



数年前から婦人会の二月例会では手芸を実施しています。牛乳パックの「ミニティッシュ入れ」、包装紙の「人形」、割り箸の「壁掛け」等を作り、ビハーラ活動で、若宮苑の入所者の一人ひとりにプレゼントして喜ばれたことは、今でも忘れられません。

平成十六年二月には「エコクラフト」はどうかと言う案が実現。環境にやさしいエコロジ―素材を生かした紙バンドを使って「ミニ籠」を、去年は「トレー」を作りました。互いに教え合いながら思い思いの物が出来上がり全員で喜び合いました。

これらの喜びがきっかけとなり、もつと作ってみたいと言う事に、坊守さんも賛同くださり、場所は寺を使ってやりましょうというお心遣いから、月一回のエコクラフトの会ができました。

籠や手さげ、ふくろうの小物入れやマスコット、ペンダント、箸置き等々。紙のバンドで色々の物が作れるとは夢にも思いませんでした。ちよつと応用すれば自分にしかない物

もできます。解らないところは皆で考え、心一つになれる充実した時間、思いやりの大切さも同時に身につけて喜びを分かち合えるサークルです。また、材料も工場直結で安く買つて戴いております。活き活きとした人生をと願う方は老若男女を問わず参加してみませんか、お待ちしております。(倉林マ)

教区仏壮結成記念日研修会に参加して

仏典の始まりには「如是我聞」と書かれておりますように、仏法に遇い聞かせていただくことが大切と思い、また 大会のテーマの「真宗つてすばらしい」の「何が？」にひかれて申し込みました。心中では成勝寺の皆様との再会の楽しみと、うなぎが食べられるという思いもありました。

大会は基調講演の「仏教から真宗へ」と「仏教讃歌指導」に「話し合い法座」の構成でした。讃歌「念仏」の指導の後に、四国のある寺に掲げられていた詩が紹介され感動しました。その一部は「常にいますを仏と言う」「ここにいますを仏と言う」「共にいますを仏と言う」：：です。基調講演は、大乘仏教の根本を受け継ぐ真



静岡県伊豆長岡温泉

宗のご法話であり、その中で真宗のすばらしさは「南無阿弥陀仏」のお念仏の救いで誰もが浄土の仏となり、この世のために働きかけができる還相(げんそう)の教えにあると感じました。この教えを、子孫に伝えることが大切と思っております。楽しみだつた成勝寺の皆様とも懇親が深夜におよび、おいしいうなぎも食べられ有り難い仏法のご縁と感謝しております。合掌 (橋本マ)

壮年会例会風景

来年十周年を迎える壮年会は西蓮寺艸香住職による正信偈の講読を進めております。研修の後は会食で親睦を深めています。



艸香住職による研修



研修の後の会食

報恩講バザー報告

収益金は十二万六千円でした。内訳は活動費として壮年会に五万円、婦人会に五万円を、「くわのみ」に二万六千円の寄付をしました。皆様のご協力、ありがとうございました。

5月6日(土) 午後一時より

声優

神谷 明さん来る



「作って遊ぶ」春の子どものつどいで、これまで、割り箸でつぼう、水でつぼう、新聞紙の折り紙で遊んできました。昨年は、お茶会もしました。今年は、

声優の神谷明さんをお招きして「声」で大いに遊びます。

「むこうから走って来た人が、立ち止まって左右を確認し、道路を横切る様子」「人が塀をよじ登って降りる様子」その光景を声だけでやってみましょう。できますか?

そんなことをやすやすとやってみよう。声の魔術師が神谷さんです。声だけの表現で、聞く人の想像力をぐーんとかき立て、楽しませてくれます。神谷さんと一緒に「声」でいろいろ遊んでみませんか。

子どもも大人も大歓迎。「声」で遊ぶ、子どものつどいです。

※神谷 明さんの主な出演作品※

名探偵コナン(毛利小五郎)、シティーハンター(冴羽獠)、北斗の拳(ケンシロウ)、キン肉マン(キン肉スグル)等。

米寿おめでとうございます



◆人物紹介◆ 「橋本治太郎」
米寿を迎えて、ますます元氣な治太郎さん!

「私は運の良い人生でしたよ」と、元東群馬信用組合理事長は、滑らかな口調で語り始めた。祖父の代に近江から群馬に来て、大正六年境町で生まれ、徴兵検査でまさかの第一乙種合格。これが幸いして、輜重兵(しちよへい)で北支に一年、二度目の召集は満州に従軍。二年で除隊となり三度目の召集を覚悟していた矢先終戦となった。

戦後は境町農業会に勤務、総務関係の仕事をしていたが、幸いにも農業会が協同組合、境信用組合、東群馬信用組合に発展、高度成長の波に乗って業績も拡大、三代目の理事長に就任、相談役を経て七十二歳まで勤務をした。その間に沢山の先輩、知人、友人に助けられ、境町の白寿会会長を十五年、境小OB会会長を四十年務め、ロータリークラブの会員を三十余年、海外旅行も二十数回経験。

六年前に奥様を亡くされ、お寺に行く回数も増え聴聞することが多くなり、仏教に入会。今では若い世代の人と一緒に仏法を聞くことを喜びとし、南無阿彌陀仏がいつも口に出る日々を過ごされておられます。(玉田夕)

◆ 編集後記 ◆

ご家族で花見をされましたか? 季節の移り変わりは速いもので、三号が皆様のお手元に届く頃は、櫻前线は東北あたりを北上中と思います。シリーズものとして『念仏に生きた人』を企画。身近に念仏を喜ばれた方の原稿を募集しております。(まーぼー)



編集会議風景

◆ 行事予定 ◆ (平成18年4月~平成18年7月)

月別	弘教寺の行事予定	教区・群馬組の行事予定
4月	16日 寺だより発行(3号)	17日 組仏婦十周年実行委員会
	19日 婦人会例会	18日 群真会ゴルフコンペ
	29日 永代経法要(阿部信幾師)	23日 教区仏社連盟総会・研修
5月	6日 子供の集い(神谷明さん)	
	19日 婦人会総会	
	21日 壮年会総会	26日 組仏婦運営委員会
	25日 壮年会ゴルフコンペ(第3回)	
6月	19日 婦人会例会	
	24~26日 仏社・仏婦合同研修旅行(北海道・小樽/登別)	13日 組仏婦連盟10周年記念式典・総会
		7日 組ご消息披露(敬西寺)
7月	17日 婦人会例会	
	30日 子供の集い(予定)	